

平成31年度（令和元年度）

第2回四万十市産業振興計画フォローアップ委員会



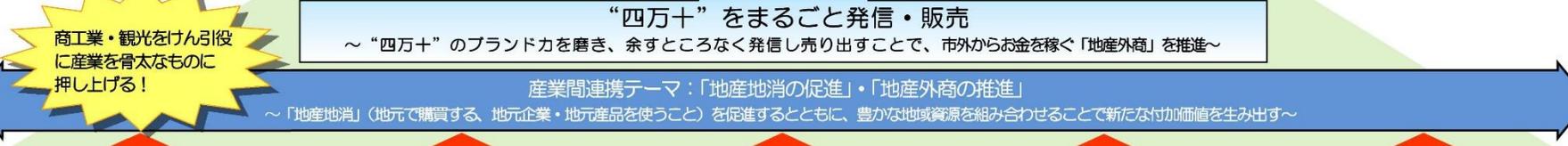
産業振興計画の目指す将来像と構成

VI 四万十市産業振興計画の目指す将来像と構成

産業振興計画の推進によって目指す将来像（10年後の成功イメージ）

地域資源を活かした産業の力みなぎる四万十市

この将来像（成功イメージ）には、「地産地消」（地元で購買する、地元企業・地元産品を使うこと）を促進し市内における経済の循環を大きくするとともに、本市が有する豊かな地域資源（山川海すべてそろう豊かな自然環境、優れた農林水産物や加工品、“食”、さらには歴史・文化など）を育て、磨き上げ、組み合わせることで新たな付加価値を生み出し、“四万十”のブランド力を磨き、余すところなく発信し売り出すことで、市外からお金を稼ぐ「地産外商」を推進し、競争力があり持続可能な産業としての力みなぎる四万十市にしていきたいとの思いが込められています。



農業分野	林業分野	水産業分野	商工業分野	観光分野
<p>(目指す姿) ◆豊かな食を育み、地域で暮らし移げる農業</p> <p>(数値目標) ○農業産出額 ○認定農業者数</p>	<p>(目指す姿) ◆山で若者が働く、全国トップクラスのヒノキ産地</p> <p>(数値目標) ○原木生産量 ○木材・木製品製造品出荷額等</p>	<p>(目指す姿) ◆次世代へつなぐ資源回復と安定し魅力ある水産業</p> <p>(数値目標) ○内水面漁業漁獲量 ○海面漁業漁獲量</p>	<p>(目指す姿) ◆顧客に選ばれる商工業と販売の創出</p> <p>(数値目標) ○小売・卸売業年間商品販売額 ○製造品出荷額等</p>	<p>(目指す姿) ◆地域の誇りが人を誘う、おもてなしの“環光”地</p> <p>(数値目標) ○観光入込客数 ○市内宿泊者数</p>
<p>R6 【10年後】 45億円以上</p> <p>H31 【5年後】 43億円以上</p> <p>【直近値：H29】 43億1,000万円</p> <p>【基準値：H26】 34億円</p>	<p>【10年後】 75,000㎡以上</p> <p>【5年後】 60,000㎡以上</p> <p>【直近値：H29】 71,945㎡</p> <p>【基準値：H24】 47,000㎡</p>	<p>【10年後】 50t以上</p> <p>【5年後】 65t以上</p> <p>【直近値：H29】 49t</p> <p>【基準値：H24】 56t</p>	<p>【10年後】 750億円以上</p> <p>【5年後】 800億円以上</p> <p>【直近値：H27】 690億7,100万円</p> <p>【基準値：H19】 798億1,000万円</p>	<p>【10年後】 150人以上</p> <p>【5年後】 150人以上</p> <p>【直近値：H30】 139人</p> <p>【基準値：H25】 127人</p>
<p>【10年後】 150人以上</p> <p>【5年後】 150人以上</p> <p>【直近値：H30】 139人</p> <p>【基準値：H25】 127人</p>	<p>【10年後】 9億円以上</p> <p>【5年後】 8億円以上</p> <p>【直近値：H29】 8億4,96万円</p> <p>【基準値：H24】 7億5,000万円</p>	<p>【10年後】 15t以上</p> <p>【5年後】 35t以上</p> <p>【直近値：H29】 14t</p> <p>【基準値：H24】 30t</p>	<p>【10年後】 160億円以上</p> <p>【5年後】 95億円以上</p> <p>【直近値：H29】 140億758万円</p> <p>【基準値：H24】 92億8,000万円</p>	<p>【10年後】 130万人以上</p> <p>【5年後】 130万人以上</p> <p>【直近値：H30】 118万466人</p> <p>【基準値：H25】 125万6,000人</p>

基本戦略① 足腰を強め、地力を高める 基本戦略② 産業間の連携を強化する 基本戦略③ 情報発信と外商の強化 基本戦略④ 産業の担い手、人材の確保・育成

1 全体目標	2 項目
2 分野別目標	10項目 (5分野×2項目)
3 個別目標	64項目 農業分野：27 25項目(産振) 2項目(戦略のみ) 林業分野：9 8項目(産振) 1項目(戦略のみ) 水産分野：5 商工分野：11 観光分野：12 11項目(産振) 1項目(戦略のみ)

計画全体を貫く目標

◆産業振興計画Ver. 2

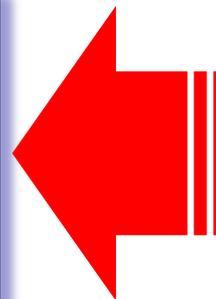
【目標 1】 10年後の市内総生産額1,150億円以上を目指す
 《平成26年度市内総生産額 1,129億3,300万円》

【目標 2】 令和2年から令和6年の社会増減（転入数と転出数の差による増減）をプラスにする
 《平成27～平成30年（年平均）の社会増減 ▲88.8人》

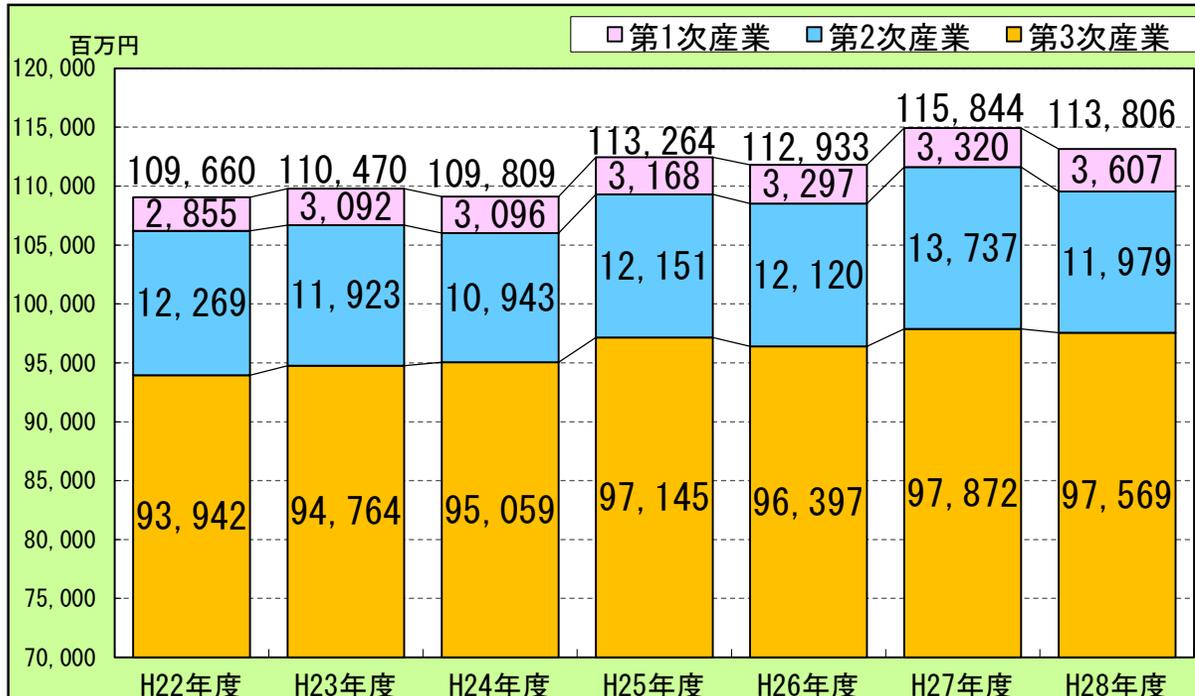
◆産業振興計画Ver. 1

【目標 1】 10年後の市内総生産額1,100億円以上を目指す
 《平成23年度市内総生産額 1,053億700万円》

【目標 2】 今後10年間の人口の社会増減（転入数と転出数の差による増減）をプラスにする
 《平成17～平成25年（年平均）の社会増減 ▲139人》



市内総生産額の推移



まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (R2)	2025年 (R7)	2030年 (R12)
国勢調査	35,933人	34,313人			
戦略人口	35,933人	34,393人	32,800人	31,147人	29,554人
社会増減	—	▲241人	2人	14人	25人
自然増減	—	▲1,299人	▲1,595人	▲1,667人	▲1,618人
趨勢人口	35,933人	34,393人	32,548人	30,606人	28,619人
社会増減	—	▲241人	▲304人	▲243人	▲212人
自然増減	—	▲1,299人	▲1,541人	▲1,699人	▲1,775人

※H22年国勢調査をもとにシミュレーション

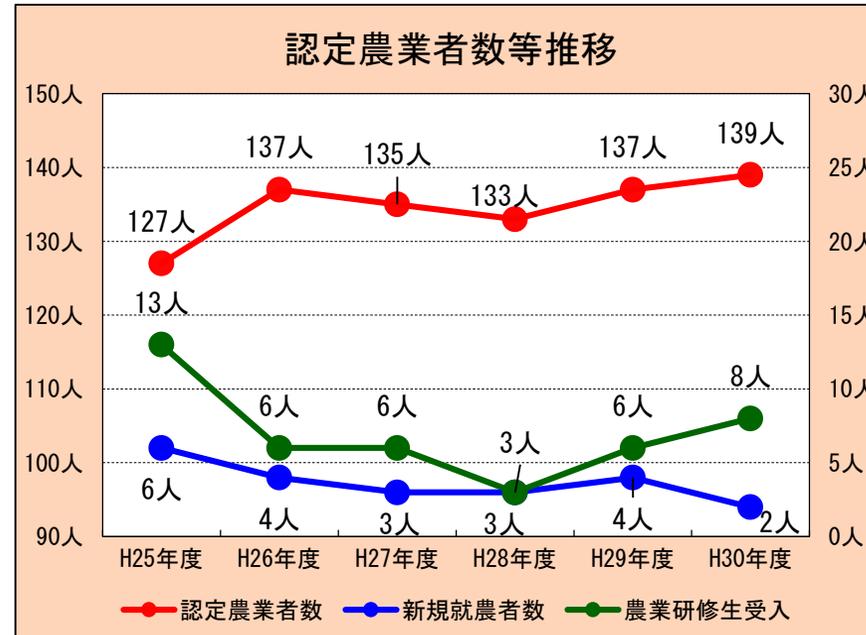
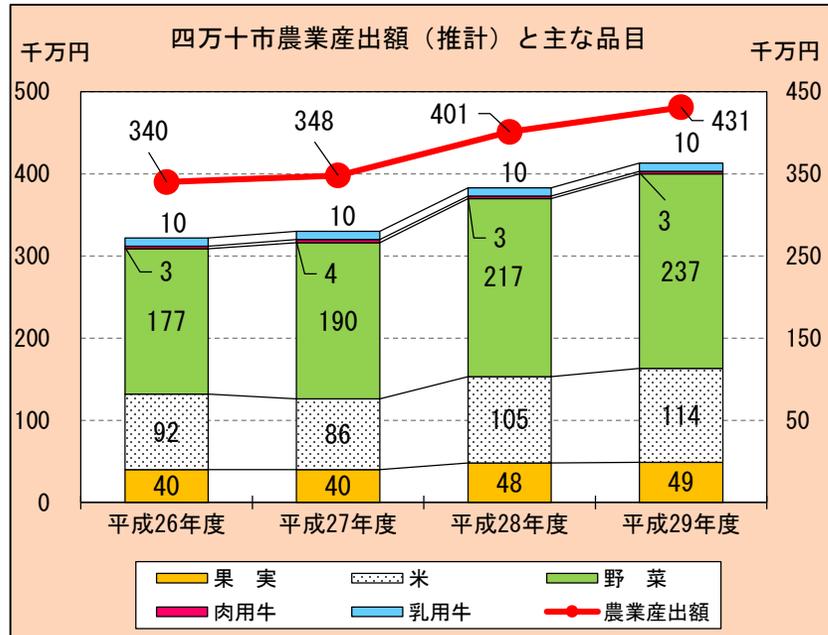
産業分野別目標（農業分野）

農業分野の目指す姿

『豊かな食を育み、地域で暮らし稼げる農業』

農業分野の評価指標

評価指標	基準値	Ver.1目標値 (H31)	最新値	R6目標値	備考
①農業産出額	34億円 (H26)	—	H29 43億1000万円	45億円以上	産振Ver.2から指標を変更 Ver.1では農業市内総生産額が指標
②認定農業者数	127人 (H25)	150人以上	H30 139人	150人以上	産振Ver.1では170人以上



新たな取り組み等

- ◆米ナスの振興【農AP4】
- ◆新規品目「わさび」の栽培
実用化に向けた取組【農AP5】
- ◆先端技術を活用した園芸施設や園芸システムの普及促進【農AP8】
- ◆集落営農組織の広域連携化の推進【農AP9】
- ◆地域内農業者の共同生産体制の構築【農AP13】
- ◆直販機能の強化【農AP15】
- ◆新食肉センター整備に伴う養豚場の整備促進 など【農AP16】
- ◆しまんとリバーベキュープロジェクトの実施【農AP17ほか】

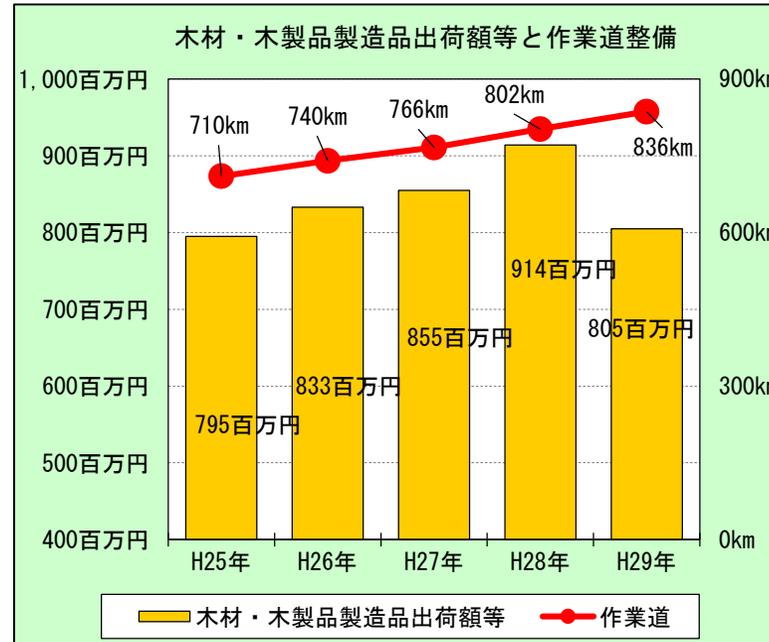
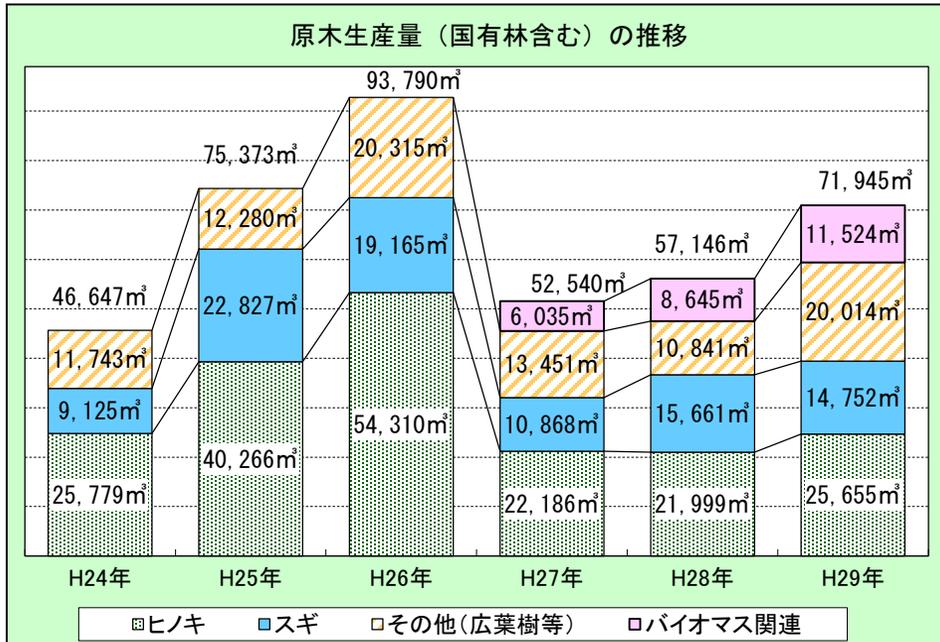
産業分野別目標（林業分野）

林業分野の目指す姿

『山で若者が働く、全国トップクラスのヒノキ産地』

林業分野の評価指標

評価指標	基準値	Ver. 1目標値 (H31)	最新値	R6目標値	備考
①原木生産量	47,000m ³ (H24)	60,000m ³ H29	71,945m ³	75,000m ³ 以上	産振Ver. 1で設定
②木材・木製品製造品出荷額等	7億5,000万円 (H24)	8億円以上 H29	8億496万円	9億円以上	産振Ver. 1で設定



新たな取り組み等

- ◆森林環境譲与税関連
 - ・森林資源の現状把握とデータ管理の徹底【林AP2】
 - ・未整備林の整備促進【林AP3】
 - ・林業事業体、林業技術者の育成【林AP9】
- ◆しまんとリバーベキュープロジェクトの実施【林AP15】
- ◆特用林産物の生産活動への支援とPR【林AP23】

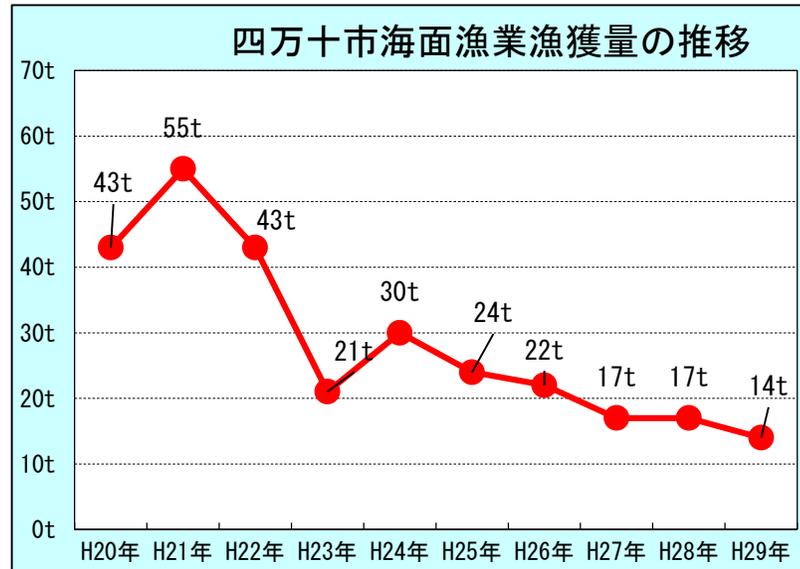
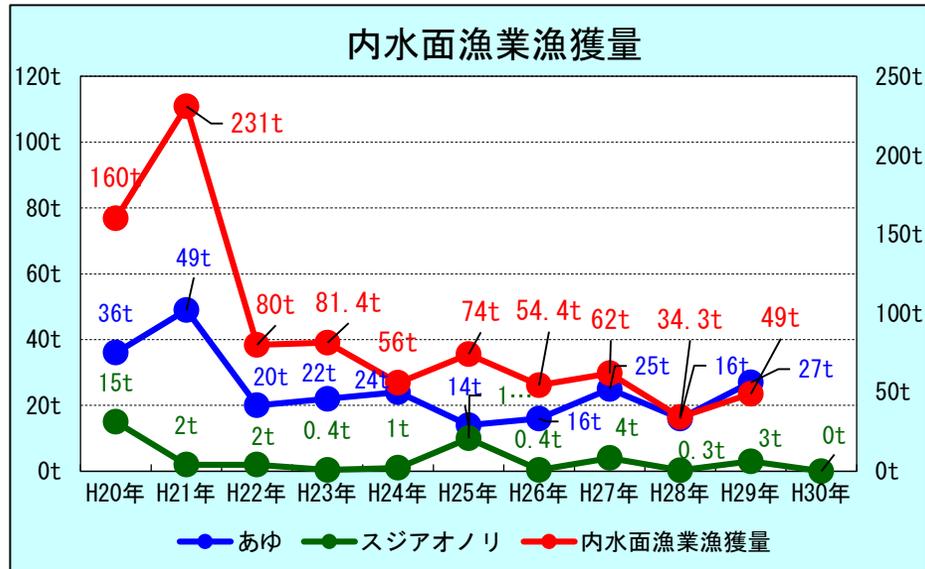
産業分野別目標（水産業分野）

水産業分野の目指す姿

『次世代へつなぐ資源回復と安定し魅力ある水産業』

水産業分野の評価指標

評価指標	基準値	Ver. 1目標値 (H31)	最新値	R 6目標値	備考
①内水面漁業漁獲量	56 t (H24)	65 t 以上	H29 49.0t	50 t 以上	産振Ver. 1では80 t
②海面漁業漁獲量	30 t (H24)	35 t 以上	H29 14.0t	15 t 以上	産振Ver. 1では40 t



新たな取り組み等

- ◆漁場環境、資源量等の調査・研究及び保全整備の支援など【水AP 1、2 ほか】
- ◆栽培漁業の推進
 - ・種苗放流、アオサ、スジアオノリなど
 【水AP 3、4、5】
- ◆四万十鮎ブランド化推進【水AP12】
- ◆しまんとハーベキュープロジェクトの実施【水AP12】
- ◆漁業体験メニューの開発【水AP15】

産業分野別目標（商工業分野）

商工業分野の目指す姿

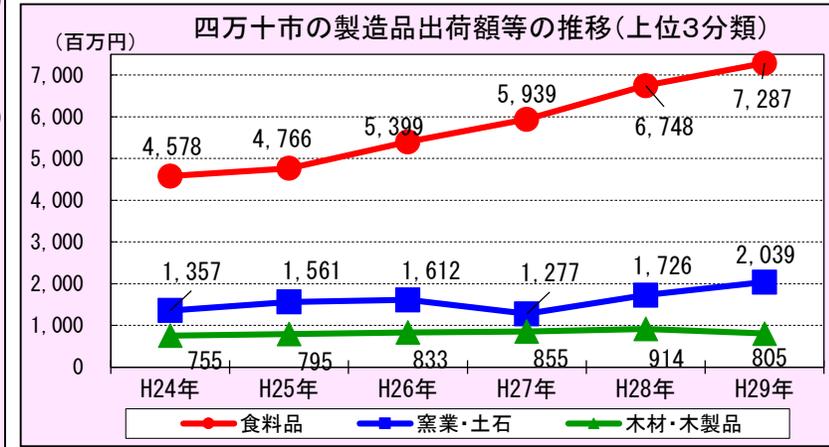
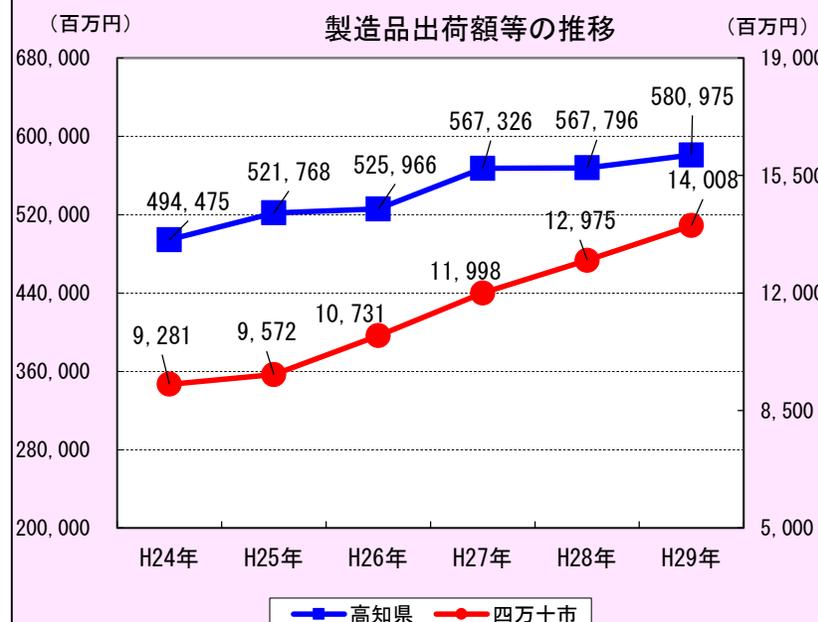
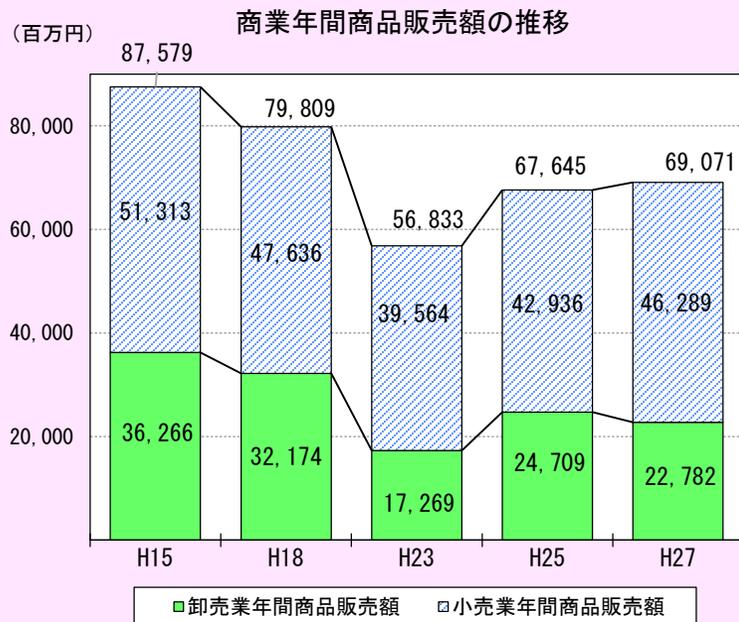
『顧客に選ばれる商工業と賑わいの創出』

商工業分野の評価指標

評価指標	基準値	Ver. 1目標値 (H31)	最新値	R 6 目標値	備考
①小売・卸売業年間商品販売額	798億1,000万円 (H18)	800億円以上	H27 690億7,100万円	750億円以上	産振Ver. 1では850億円
②製造品出荷額等	92億8,000万円 (H24)	95億円以上	H29 140億758万円	160億円以上	目標値変更 産振Ver. 1では100億円以上

新たな取り組み等

- ◆新たな拠点（旧土豫銀行跡地）による情報発信強化と賑わいの創出【商AP10】
- ◆新食肉センターの整備・新食肉センターを核とした地域産業の振興【商AP5】
- ◆道の駅よって西土佐機能拡充（リバーベキュープロジェクトなど）【商AP18】
- ◆四万十牛を核とした産業振興【商AP18】



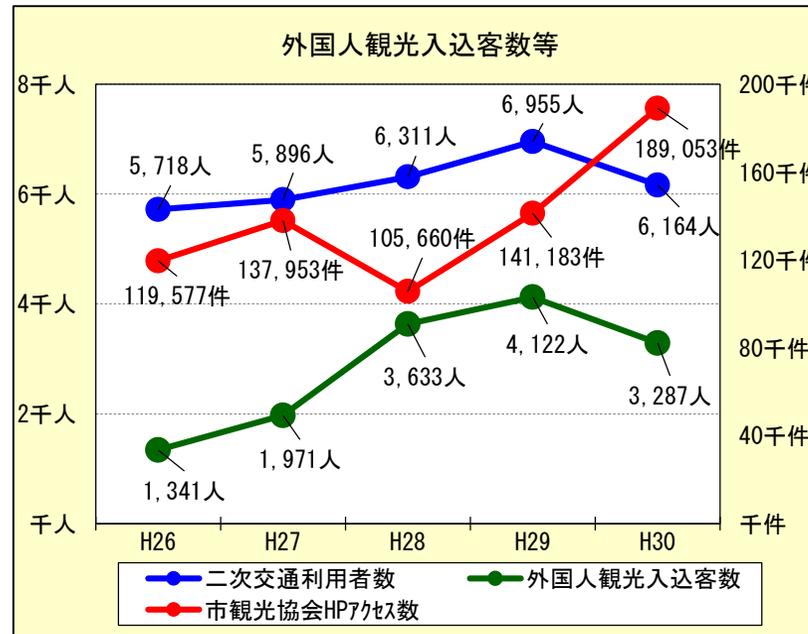
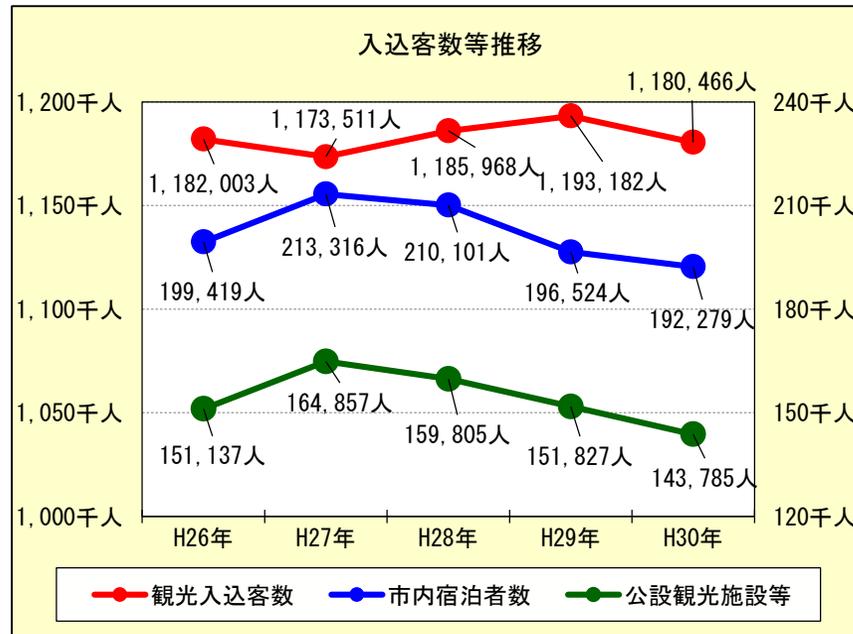
産業分野別目標（観光分野）

観光分野の目指す姿

『顧客に選ばれる商工業と賑わいの創出』

観光分野の評価指標

評価指標	基準値	目標値(H31)	最新値	R6目標値	備考
①観光入込客数	125万6,000人(H25)	130万人以上	H30 1,180,466人	130万人以上	産振Ver.1では140万人以上
②市内宿泊者数	21万1,000人(H25)	22万人以上	H30 192,279人	22万人以上	産振Ver.1では25万人以上



新たな取り組み等

- ◆自然体験型の観光と歴史や文化、食とが一体となった観光プログラムの造成・発信・販売【観AP4】
- ◆カヌー館のオートキャンプ場化【観AP8】
- ◆しまんとリバーベキュープロジェクトの実施【観AP7】

産業分野別個別目標

資料 3

3 個別目標値

1 農業分野

Ver. 1で設定した基準 5年後の目標 10年後の目標 関連するアクションプランを記載

新・変・削で表示

No.	評価指標	基準値	目標値 (H31)	最新値	R6目標値	関連AP等	備考
1	ぶしゅかん新植面積	0.9ha (H26)	12.0ha	H30 10.9ha	25.0ha	【農1】ぶしゅかんの産地づくり、【連3】地元農畜産物を使った商品開発、【農28】適合品目の栽培促進	
2	ぶしゅかん生産量	13.0ha (H26)	54.0t	H30 28.1t	150.0t	【農1】ぶしゅかんの産地づくり、【連3】地元農畜産物を使った商品開発、	
3	ゆず栽培面積	42.5ha (H26)	42.5haを維持	H30 42.5ha	45.0ha	【農2】ゆずの産地化促進、【連3】地元農畜産物を使った商品開発	H31見込みが45ha
4	ゆず生産量	445.0ha (H26)	445.0tを維持	H30 490.0t	445.0ha	【農2】ゆずの産地化促進、【連3】地元農畜産物を使った商品開発	H27-H30平均:417.5t
5	栗栽培面積	39.5ha (H26)	47.0ha	H30 48.0ha	60.0ha	【農3】栗の産地再生、【連3】地元農畜産物を使った商品開発、【農28】適合品目の栽培促進	
6	栗生産量	15.1ha (H27)	60.0t	H30 16.1t	60.0t	【農3】栗の産地再生、【連3】地元農畜産物を使った商品開発	H27-H30平均:23.5t
7	米ナス栽培面積		—	H30 504a	490a	【農業4】米ナスの振興、【連3】地元農畜産物を使った商品開発	
8	米ナス生産量		—	H30 260t	359t	【農業4】米ナスの振興、【連3】地元農畜産物を使った商品開発	
9	しまんと農法米栽培面積	—	20.0ha	H30 10.22ha	20.0ha	【農16】ブランド化の推進、【連3】地元農畜産物を使った商品開発	
10	しまんと農法米生産量	—	88.4t	H30 33.2t	80.0t	【農16】ブランド化の推進、【連3】地元農畜産物を使った商品開発	
11	園芸用ハウス整備件数（次世代型ハウス含む）	—	5年間で20件	H30 3件	5年間で20件	まち・ひと・しごと創生総合戦略	H27-H30で14件
12	環境制御装置導入農家数	—	20戸	H30 4戸	5年間で20戸	まち・ひと・しごと創生総合戦略	H27-H30で20戸
13	次世代施設園芸等への誘致企業数	—	1社	H30 0社	1社	【農8】先端技術を活用した園芸施設や園芸システム等の普及推進、【商20】誘致活動の推進	

産業分野別個別目標 (新規・変更・削除分)

1 農業分野

項目	No.	評価指標	最新値	R6目標値	備考
新規	7	米ナス栽培面積	H30 504a	490a	
新規	8	米ナス生産量	H30 260t	359t	
変更	14	無料職業紹介所紹介件数	H30 70件	150件	Ver. 1は設置箇所
変更	18	新規就農者数	H30 2人/年	3人/年	夫婦研修の項目を削除

2 林業分野

項目	No.	評価指標	最新値	R6目標値	備考
削除	6	市産材製品ストック施設整備	H30 未整備	—	Ver. 1の目標整備

3 水産業分野

項目	No.	評価指標	最新値	R6目標値	備考
削除	4	スジアオノリ自然栽培生産量	H30 1kg	—	Ver. 1の目標5.0t

4 商工業分野

項目	No.	評価指標	最新値	R6目標値	備考
変更	3	商店街の新規出店数	—	10件/5年	Ver. 1は空き店舗対策補助件数
変更	8	既誘致企業での雇用者数	H30 22人	80人/5年	Ver. 1の目標20名増
変更	10	商談会等での成約率	H30 20.8%	25.0%	500件×25%=125件

5 観光分野

項目	No.	評価指標	最新値	R6目標値	備考
削除	3	体験、宿泊等のプラン造成件数	H30 27アイテム	—	Ver. 1の目標10アイテム
削除	4	体験型観光受入研究会加入団体数	H30 23団体	—	Ver. 1の目標30団体
削除	5	一人当たりの観光消費額	H30 — H28 15,246円	—	Ver. 1の目標18,150円
新規	6	県内平均消費額（調査地点：四万十川）	H29 28,869円	33,000円	
削除	10	広域における外国人延べ宿泊数	H30 12,101人泊	—	Ver. 1の目標13,300人泊

SDGsについて

SDGs (Sustainable Development Goals ; 持続可能な開発目標) は、2015年の国連持続可能な開発サミットで採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された国際目標です。17の目標と169のターゲットが設定されており、1つの目標の達成が他の目標の達成へと影響するという点で、それぞれが相互接続性を備えています。

「誰一人取り残さない持続可能な世界の実現」に向け、大胆に変革していくことを基本理念に、経済・社会・環境の三側面から持続的社会的実現に向け、総合的に取り組んでいくこととしています。



■5つの特徴

普遍性 先進国を含め全ての国が行動

包摂性 人間の安全保障の理念を反映し「誰一人取り残さない」

参画型 全てのステークホルダー(政府, 企業, NGO, 有識者等)が役割を

統合性 社会・経済・環境は不可分であり統合的に取り組む

透明性 モニタリング指標を定め定期的にフォローアップ

SDGs17のゴール

 <p>1 貧困をなくそう</p>	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	各国内及び各国間の不平等を是正する
 <p>2 飢餓をゼロに</p>	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>	持続可能な生産消費形態を確保する
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う	 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	 <p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する	 <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る		

地域資源を活かした産業の力みなぎる四万十市

農業分野

「豊かな食を育み、

地域で暮らし稼げる農業」

- 1 産地としての維持・強化
- 2 地元農産物の利用・販売促進
- 3 担い手の確保・育成
- 4 農地の利用促進

目標 2・6・8・9・10・12・14 の取組み抜粋

1-1 戦略品目の生産拡大



2-2 ブランド化の確立と販売促進



4-2 耕作放棄地対策



目標 8・9・10・11・13 の取組み抜粋

1-3 地震防災対策における建設事業の推進



2-1 中心市街地、商店街等の魅力・賑わいづくり



「顧客に選ばれる商工業と賑わいの創出」

- 1 顧客に選ばれる商工業の振興
- 2 中心市街地・商店街等の活性化
- 3 中山間地域の商業機能の確保
- 4 企業誘致

商工業分野

3-1 小さな(田舎)ビジネスの推進



林業分野

「山で若者が働く、全国トップクラスのヒノキ産地」

- 1 四万十の山づくり
- 2 供給体制の強化
- 3 市産材の利用促進と販売力の強化
- 4 健全な森づくり

目標 2・6・8・9・11・12・14・15 の取組み抜粋

1-3 適切な皆伐、間伐による原木生産の拡大



3-2 木質バイオマス利用促進



4-1 人と鳥獣の良好・適正な環境づくり



四万十市 産業振興計画 Ver. 2 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



観光分野

「地域の誇りが人を誘う、おもてなしの“環光”地」

- 1 滞在型の観光地づくり
- 2 観光商品の外商の推進
- 3 おもてなしの向上
- 4 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成

目標 4・8・9・12・14・15 の取組み抜粋

1-1 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり



4-1 観光人材の育成、確保



水産業分野

「次世代へつなぐ資源回復と安定し魅力ある水産業」

- 1 水産資源の回復・生産量UP
- 2 水産物の加工・販売促進
- 3 水産資源を活用した交流の拡大

目標 2・4・6・8・9・10・11・12・14・15 の取組み抜粋

1-1 天然水産資源の回復、増殖



1-2 栽培漁業等の推進



3-1 体験交流の推進



SDGsゴール		1 貧困をなくす	2 健康な食生活	3 持続可能な消費と生産	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギー
目指す将来像 地域資源を活かした産業の力みなぎる四万十市		○	○		○		○	
SDGsターゲットNo.								
農業分野 豊かな食を育み、地域で暮らし輝げる農業			○		○		○	
SDGsターゲットNo.								
1	産地としての維持・強化		○		○		○	
	SDGsターゲットNo.	2.3、2.4		4.4		6.6		
2	地元農産物の利用・販売の促進		○			○		
	SDGsターゲットNo.	2.3、2.4				6.6		
3	担い手の確保・育成		○		○			
	SDGsターゲットNo.	2.3		4.4				
4	農地の利用促進		○			○		
	SDGsターゲットNo.	2.3、2.4				6.6		
林業分野 山で若者が働く、全国トップクラスのヒノキ産地			○		○		○	
SDGsターゲットNo.								
1	四万十の山づくり		○		○		○	
	SDGsターゲットNo.	2.3		4.4		6.6		
2	供給体制の強化							
	SDGsターゲットNo.							
3	市産材の利用促進と販売力の強化						○	
	SDGsターゲットNo.					7.2		
4	健全な森づくり					○		
	SDGsターゲットNo.					6.6		
水産業分野 次世代へつなぐ資源回復と安定し魅力ある水産業			○		○		○	
SDGsターゲットNo.								
1	水産資源の回復・生産量UP		○		○		○	
	SDGsターゲットNo.	2.3		4.4		6.6		
2	水産物の加工・販売促進							
	SDGsターゲットNo.							
3	水産資源を活用した交流の拡大					○		
	SDGsターゲットNo.					6.6、6.b		
商工業分野 顧客に選ばれる商工業とにぎわいの創出		○	○		○			
SDGsターゲットNo.								
1	顧客に選ばれる商工業の振興	○						
	SDGsターゲットNo.	1.4						
2	中心市街地・商店街等の活性化		○		○			
	SDGsターゲットNo.	2.3		4.4				
3	中山間地域の商業機能の確保		○		○			
	SDGsターゲットNo.	2.3		4.4				
4	企業誘致							
	SDGsターゲットNo.							
観光分野 地域の誇りが人を誘う、おもてなしの“環光”地					○			
SDGsターゲットNo.								
1	潜在型の観光地づくり							
	SDGsターゲットNo.							
2	観光商品の外商の推進							
	SDGsターゲットNo.							
3	おもてなしの向上				○			
	SDGsターゲットNo.			4.4				
4	組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成				○			
	SDGsターゲットNo.			4.4				

8 働きがいのある人間らしい生活	9 産業と雇用イノベーション	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任、つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正な社会を築こう	17 パートナーシップで目標を達成しよう
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
									17.14、17.17
○	○	○	○	○	○	○	○		
8.5									
○	○	○	○	○	○	○	○		
8.1、8.2、8.3、8.5	9.2、9.4、9.5	10.1、10.2		12.2		14.1、14.2	15.1		
○	○	○	○	○		○	○		
8.1、8.2、8.3	9.2、9.4	10.1、10.2		12.8		14.1、14.2	15.1		
○	○	○	○	○		○	○		
8.1、8.2、8.3、8.6	9.2	10.1、10.2				○	○		
8.1、8.2	9.2、9.4	10.1	11.4	12.2		14.1、14.2	15.1、15.8		
○	○	○	○	○		○	○		
8.5									
○	○	○	○	○		○	○		
8.1、8.2、8.3、8.6	9.2、9.4	10.1、10.2		12.2、12.8		14.1、14.2	15.1、15.2、15.4、15.b		
○	○	○	○						
8.1	9.2、9.4	10.1							
○	○	○	○	○		○	○		
8.1、8.2	9.2、9.4	10.1							
○	○	○	○	○		○	○		
8.1	9.2	10.1	11.4	12.2		14.1、14.2	15.1、15.2、15.4、15.8		
○	○	○	○	○		○	○		
8.5									
○	○	○	○	○		○	○		
8.1、8.3、8.6	9.2、9.5	10.1、10.2		12.2		14.1、14.2、14.4	15.1		
○	○	○	○						
8.1、8.2	9.2	10.1							
○	○	○	○	○		○			
8.1	9.2	10.1、10.2	11.4	12.8		14.2			
○	○	○	○	○		○			
8.5									
○	○	○	○	○		○			
8.1、8.2、8.3、8.6	9.2	10.1、10.2	11.3、11.5		13.1				
○	○	○	○	○					
8.1、8.2、8.3、8.6	9.2	10.1、10.2	11.3						
○	○	○	○	○					
8.1、8.2、8.3、8.6	9.2	10.1、10.2							
○	○	○	○	○					
8.1、8.3、8.6	9.2	10.1	11.3						
○	○	○	○	○		○	○		
8.5									
○	○	○	○	○		○	○		
8.1、8.2、8.3、8.9	9.2	10.1		12.2、12.8		14.1	15.1		
○	○	○	○						
8.1、8.2	9.2	10.1							
○	○	○	○	○					
8.1、8.2、8.9	9.2	10.1							
○	○	○	○	○					
8.1、8.3、8.6	9.2	10.1、10.2		12.b					

パブリックコメントについて

◆パブリックコメント（予定）

四万十市パブリック・コメント制度実施要綱により次のとおり実施する予定です。

- 意見募集をする内容
四万十市産業振興計画Ver. 2（案）
（計画本体と計画の概要、趣旨及び目的、背景などの関連資料）
- 意見募集期間
令和2年1月14日（火）～2月14日（金）
- 公開場所
四万十市役所本庁、四万十市西土佐総合支所
四万十市立図書館、四万十市公式ホームページ
- 意見提出の方法
持参（本庁企画広報課）、郵便、ファクシミリ、電子メール
※提出用紙は公開場所及びHPからダウンロード

◆今後のスケジュール

- 11月14日 第2回WG（全体）
- 12月3日 第2回検討チーム会議
- 12月19日 第2回フォローアップ委員会
- 1月 産業振興計画Ver. 2
パブリックコメント
- 2月 第3回検討チーム会議
- 3月 第3回フォローアップ委員会
産業振興計画Ver. 2策定

